

# 進路通信

2021年 第3号 6月6日(土) 発行



## 1学期中間試験が行われました。

5月19日(木)から22日(土)に1学期中間試験が行われました。1年生は高校に入学してから初めての定期試験でした。結果が返ってきたと思いますが、自分の納得できる結果だったでしょうか。定期試験は自分が日々の授業をどれだけ理解できているのかチェックする絶好の機会です。また、毎日の学習の積み重ねができてきているのかも確認することができます。今回よく理解できていなかったことをそのままにせず、次の期末でより良い結果につなげられるよう、しっかりと復習しましょう。勉強内容だけでなく、勉強の仕方も見直してみてください。高校は勉強しなければならぬ教科が多いので、効率的に勉強することで得点力アップにつながります。テスト前にはワーク等でよくできなかつた問題を中心に復習するなど自分に合った勉強法を見つけてください。期末試験は7月3日(土)から始まります。

## 英語検定試験について

5月29日(土)に英語検定試験が本校で行われました。今後ますます大学受験等で取り入れられていくであろう英語検定試験について、みなさんはどのくらい知っていますか。みなさんの知っている英検と言えば、解答用紙に書き込みをする記述式の筆記試験で、1次試験・2次試験合わせて2日間で行われるものだと思います。2日間もかけて取得するのは大変だな、と思っていた人も多かもしれませんが、実は英検は変わってきています。オンラインで、しかも1日で受けられる方式もあります。どのようなものなのか詳しく見てみましょう。

英検 S-CBT (対象級：1級～3級)

スピーキング(パソコンに向けての吹き込み方式)、リスニング、リーディング、ライティング(筆記型・タイピング型どちらかを選択)を1日で測ることができる試験です。

従来型の英検は一次試験、二次試験と2日間の試験ですが、英検 S-CBTは1日で4技能を測ることができる試験です。方式は異なっても従来型の英検と同様の級・スコアとして扱われます。

また従来型英検との併願も可能で、原則毎週実施の試験です>(\*級や地域により毎週実施でない場合があります)

もちろん年代問わず誰でも受験可能です。また、値段も級によって異なりますが、従来型よりも少し安く受験することができます。試験会場に行かなければ受験はできませんが、1日ですべて終了することができること、また、場所にもよりますが、毎週実施しているということで予定が立てやすいというメリットが増えました。是非今後受験する際の選択肢として考えてみてください。



### 初級レベル

一筋縄ではいかない(ひとすじなわではいかない)

= not straightforward

→普通のやり方では手に負えないこと。

### 標準レベル

先見の明(せんけんのめい)

= foresight → 先のことを早くから見抜く力。

### 発展レベル

意気衝天(いきしょうてん)

= high spirits → やる気が激しく盛んなこと

「意気衝天の勢い」